



令和8年 1月 5日  
目黒区立ひもんや保育園長

## 新年あけましておめでとうございます 本年もよろしくお願ひ致します

5歳児クラスの子どもたちが作ったしめ縄が玄関に飾られ新たな年を迎えるました。今年も子どもたちの笑顔溢れる毎日であるよう願っています。

昨年末のある日、偶発的な出来事が重なり5歳児の子どもが他クラスの制作物を壊してしまったことがありました。一緒に直そう、と促したのですが「わざとじゃないから直さない」と怒りだしてしまいました。子どもの気持ちもわかり悩んだのですが、5歳児の子どもの心の育ちを支えるためにも、やはりそこは向き合ってほしいと思いました。わざとじゃないことは十分わかっていること、自分の大事なものが壊れたらどう思うか、など一緒に話しているうちにポツリと本音を言ってくれました。(本音の思いは二人だけの秘密にさせてください)「そうだったんだね」と言うとそれまでの勢いがスッと落ち着き始めました。「わたしも手伝うから、一緒に直そうか」と言うと黙って頷いてくれました。壊れた作品のクラス担任に直すことを言わなくてはいけないことも伝え一緒にいくと、もじもじして言い出せません。「先生、言って」と言われましたが「これは自分でちゃんと言った方がいいと思うよ」と言うと「壊しちゃったの直していいですか?」としっかり伝えることができました。この言葉が今のこの子どもの精一杯の「ごめんなさい」だな、と感じました。“ごめんなさい”“ありがとう”等々の気持ちを言葉では言えなくても気持ちが相手に伝わることが大切なのだと思います。挨拶の“あい”は、愛情の“愛”と聞いたことがあります。子どもたちが自然と挨拶や気持ちの言葉を心から伝えられるよう、まずはわたしたち大人が沢山の愛情を伝えていきたいと思います。

### 1月の行事予定

- 新年お祝い会
- 5歳児クラス懇談会
- 乳児お楽しみ会  
(0・1・2歳児クラス)
- 中旬 身体計測、避難訓練

### 2月の行事予定

- 節分
- 4歳児クラス懇談会
- 3歳児クラス懇談会
- 2歳児クラス懇談会
- 0・1歳児クラス懇談会

## 健康教育をやりました（手洗いについて）

### 2歳・幼児クラス

看護師から手洗いの仕方を教わり、洗い残しの様子をブラックライトを使って確認しました。



バイ菌のついてる手で  
おもちゃや食べ物など  
触るとどうなるかな…

わあ～、こんなに  
汚れてるの！！

もう一度手洗い  
♪おねがいあらい～  
す～べりだいあらい～



ローションを付けて  
手洗い後⇒汚れて  
いる所が白く見えます



保育士が手洗い歌を歌う  
と、とても丁寧に洗うよ  
うになってきています

## つくし組（0歳児クラス）

園庭で一人の子どもがコップを手に水道へ向かっています。傍にいた保育士に蛇口をひねるのを手伝ってもらい、水の入ったコップを両手で持ってそろりそろりと運んでいます。するとふと途中で立ちどまり、コップの中身を覗き込んでコップの水が減っている事に気が付きました。Uターンしてまた水を汲み直してさっきよりもさらに慎重な足取りで歩いていきます。テーブルの上にコップを置き座ったのですが、座った場所からはコップに届かないことに気が付き、今度は自分の近くに置いてから座り直して、飲む真似をしていました。コップに水を入れるだけでなく、お気に入りの場所に座って飲み物を飲む（真似）というところまで、その子の遊びは続いていたのです。ついつい大人が声を掛け過ぎてしまったり、足元が少し不安定な所で“躊躇して転ばないかしら”“こぼさないように運んであげようかしら”と手を貸してしまいそうになりますが、子どもの姿を見守る事でその子の思いや遊びのストーリーが見えた瞬間でした。

## すずらん組（1歳児クラス）

積み重なったタイヤを見て「これみてー！」と友達に声をかけると「お水持ってくるね！」とペットボトルに水を汲んできてはタイヤの内側に注ぎ入れ、下から水がじわじわと出てくるとワクワクした表情で見ています。今度は内側から見てみよう、と2人でタイヤの内側に頭を入れ何やら話すうちに「うわっ！」とびっくりしています。どうやら中で自分たちの声が反響することに気が付いたようです。それが面白くなり覗きこんでは「わー！」と声を出し2人で顔を見合させて楽しそうに笑い合っていました。子どもたちの気づきや発見を見逃さず、子どもたちと同じ目線で面白がったり不思議がったりして楽しんでいきたいと思います。

## ちゅうりっぷ組（2歳児クラス）

部屋にあるウレタン積み木を棚からバラバラと床に出すとそのまま離れていってしまいました。これはどうするのかな、まだ使うのかなと見ていると、戻ってきてウレタン積み木の上に乗り、落ちないように渡り始めました。「うわー、この下は火がいっぱいだ。落ちたらアチチチチーってなっちゃう」といながら進んでいます。バランスを取れなくて落ちそうになり「おー、危ない」と声をあげると周りの子も気付いて加わりました。一緒に渡りながら落ちそうになると、つかまり合ってバランスを取っています。落ちそうになるドキドキワクワクするスリルを友達と共有していました。最初は落ちて散らかった玩具を片づけたくなる思いもありましたが、見守ることで子どもたちが遊びへと変えて楽しむ姿が見られました。これからも子どもたちの何気ない行為もどんな思いがあるのか見守り自由な発想を楽しめるようにしていきたいと思います。

## ～しめ縄作りをしました～

自分たちが育てた稲を使って…

5歳児クラス



3人1組で藁を  
しっかりねじって  
作っていきます

しめ縄からはみ  
出た藁をハサミ  
で切ってきれい  
にするよ



4歳児も興味津々で  
見てています。“私たち  
もやってみたいな～”



丸くして結ぶと  
しめ縄飾りの出  
来上がり

